



第 230号

連 携 室 だ よ り



公益財団法人
北海道医療団

帯広第一病院



帯広第一病院理念・基本方針

【理 念】

地域に信頼される病院を目指し、質の高い、思いやりのある医療サービスを提供する。

【基 本 方 針】

- 1 患者の皆様の安全と権利を守ります。
- 2 地域医療機関との連携を推進します。
- 3 救急医療の充実に努めます。
- 4 研修や教育を積極的行います。
- 5 働きがいのある職場を作ります。



撮影者：音更病院 看護部 高田 徳恵

今号の内容

- ・退職医師よりご挨拶 (2) (3)
- ・ミニブック開催のご案内 健康管理センター 保健師長 柴田 加奈江 (4)

退職医師よりご挨拶



消化器内科
部長（科長）

消化器内視鏡センター長

鈴木 郁

平素より大変お世話になっております。この度、今年度をもちまして帯広第一病院を退職する運びとなりました。

帯広第一病院へは令和3年度より赴任し、2年間は消化器内科主任医長として、2年間は消化器内科科長及び消化器内視鏡センター長として、計4年間勤務しておりました。勤務期間中、十勝医療圏の先生方には多大なる御指導御鞭撻を賜り、また多数の御紹介も頂きまして大変感謝しております。

今後は所属する東北大学病院消化器内科の正宗淳教授の拝命を賜り、医局人事として令和7年度より青森県の十和田市立中央病院消化器内科に赴任する運びとなりましたので、帯広第一病院での経験を活かして精進していく所存です。改めまして、4年間ありがとうございました。



外科
専攻医

發地 翔太

十勝管内の皆様、平素より大変お世話になっております。

令和7年3月をもちまして退職することとなりました。

令和2年4月より初期研修医として勤務し、2年間の初期研修医期間後、さらに2年間外科専攻医として研修を行ってまいりました。

帯広第一病院は非常に温かい職場で、周囲の方々に多くの助けをもらいながら何とかここまでやってこれました。皆様には心より感謝しております。

また、十勝管内の医療機関および連携施設の先生方からご紹介いただいた患者様から、多くのことを学ばせていただきました。

まだまだ未熟ではありますが、この地で学んだことを今後の医師人生に大いに活かしていきたいです。短い間ではございましたが本当にありがとうございました。



緩和ケア科

吉田 弘

昨年10月より非常勤医師として緩和ケア病棟および外来を続けてきましたが、3月末をもって退職させて頂くことになりました。

長年がん診療に携わってきた最後として緩和ケア医療を選んだのですが、身体的苦痛緩和を目的とする各種医療麻薬・鎮痛補助薬等の使用法、精神的苦痛緩和のための向精神薬等使用法、終末期患者さんとの接し方など、緩和ケア医療には終末期がん患者のみならず一般の診療に役立つ知識が凝縮されています。医師・看護師の方々には、是非緩和ケア関連の書籍を一冊手に取り今後の診療・看護に役立てていただきたいと思います。

最後になりますが、ワタキューやレオックの方々を含め職員の皆様には大変お世話になりました。ギブアンドテイク比では1対9位に感じており、本当に申し訳なく思っています。どうも有難うございました。



歯科口腔外科
医員

村上 大岳

この度、令和7年3月をもちまして退職させていただくこととなりました。部長の工藤先生をはじめ多くの先生方、スタッフの皆様には大変お世話になりました。様々なことを経験させていただき、充実した日々を送ることができたのは皆様のおかげです。

卒後3年目と4年目をこちらで過ごさせていただきましたが、やはり自分の未熟さを痛感する日々でした。赴任したころから少しでも成長できていたらうれしい限りです。

十勝管内の先生方にも公私ともに大変良くしていただき、充実した2年間でした。またどこかでお世話になることがあれば、何卒よろしくお願い申し上げます。

来年度は大学に戻り、臨床とともに研究をおこなう予定です。今後も更なる研鑽を続けてまいります。短い間でしたが、本当にありがとうございました。



臨床研修医

濱田 健太郎

帯広にきて2年間帯広第一病院で働かせていただき、周りの方々にめぐまれてストレスなく働くことができました。来年度からは道外で働くこととなりますが帯広第一病院で培ったものを発揮できるよう今後とも精進していけたらと思います。

短い間でしたが関わっていただいた皆様に感謝申し上げます、またお会いする機会があればよろしくお願いします。



臨床研修医

三宅 陸斗

平素より大変お世話になっております。この度、令和7年3月をもちまして退職させていただくこととなりました。研修医として帯広第一病院に赴任し、様々な診療科をローテーションさせていただき、先生方や医療従事者の方々から多くのことを勉強させていただきました。仕事面のみならず、とかちフードバレーマラソンなどの行事にも参加させていただき十勝を存分に楽しむことができました。

4月からは東北地方に戻り、後期研修医として医療に従事させていただくことになりました。消化器外科医になるべく、帯広で学んだことを糧に今後もさらなる研鑽を積んでまいります。十勝管内の医療従事者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



臨床研修医

浅野 雄貴

この度は令和7年3月をもちまして帯広第一病院を退職させていただくこととなりました。初期臨床研修医として2年間、当院では麻酔科、消化器内科、総合診療科、外科、連携病院では産婦人科、小児科、地域医療研修、精神科を経験させていただきました。いずれの診療科、施設でも温かい支援、丁寧なご指導をいただき非常に充実した2年間でした。特に来年度以降の専攻科である麻酔科では外科手術麻酔における様々な手技や管理を手厚い指導のもと、学ぶことができました。

4月からは入局先の大学病院麻酔科で勤務する予定となっております。これまでの経験を存分に活かして今後も励んでいき、将来は出身地である十勝、帯広の医療に貢献したいと考えております。短い間でしたが2年間本当にありがとうございました。

期間限定
4月・5月

ミニドック開催のご案内

健康管理センター 保健師長 柴田 加奈江



地域の皆様にはいつも大変お世話になっております。

さて今年度も期間限定ミニドックの時期がやってきました！！

当院の期間限定ミニドックは2003年からスタートし、これまでに2,807名の方が受診されました。特にリピーターの方が多く毎年スタッフ一同楽しみにしております。

日頃なかなか健康診断を受ける機会のない方、迷っている方など、ぜひこの機会に帯広第一病院でミニドックを受けてみませんか？検査に不安のある方は遠慮なく保健師にご相談ください。

料金 22,000円 (税込)

実施期間

令和7年4月1日～5月31日 (平日 月曜日～金曜日)

※毎週金曜日はレディースデイ (女性専用日) です。

検査内容

診察・検尿・検便・採血・血圧・身体測定・視力・体脂肪率・心電図・胸部X線・
腹部超音波・胃バリウム・医師の結果説明・日常生活指導

オプション検査 (税込)

オプション検査は
別途料金がかかります。

腫瘍マーカー	5,500円	＊乳がん検診	
胃カメラ	3,300円	マンモグラフィー《1方向》	5,500円
動脈硬化	3,300円	《2方向》	6,600円
骨密度	3,300円	超音波検査	4,400円
内臓脂肪測定	3,300円		
ヘリコバクター・ピロリ抗体	1,650円	＊子宮がん検診	6,600円

※大腸ドック併用 (ミニドック+別途22,000円) 同時に大腸内視鏡検査は出来ません。あらためてご来院いただきます。

申し込み方法 (予約制)

ホームページ、窓口、お電話にて承ります

公益財団法人 北海道医療団 帯広第一病院

電話：(0155) 25-3121

担当：健康推進室

ホームページURL：<https://www.zhi.or.jp/d/minidock/>



スタッフ一同よりお待ちしております♪

発行 公益財団法人北海道医療団 帯広第一病院 地域医療連携室
〒080-0014 帯広市西4条南15丁目17番地3
TEL 0155-25-3121 (病院代表) / 0120-558-091 (連携室直通)
FAX 0155-27-0248 (連携室専用) e-mail renkei@zhi.or.jp

